

緊急のお知らせ

2017 (H29) / 7 / 10

『聴こえるくん』～ アンテナ非装着でご利用ください!!

S協執行役員会
S協事務局

S協ニュース (No. 264, 2015.9) でご提供をアナウンスして以来、『聴こえるくん』は、コールが聞きにくくなった方々がダンスを楽しめるツールとして、100 を超えるクラブ等でご活用いただいています。

一方、会員から電波法に規定する基準¹ を満たしていることが十分に明確化されていないのではないか、とのご指摘があり、今般、事務局では必要な測定・調査を行いました。

予備試験の結果、通常の利用形態 (付属するアンテナ装着) では、微弱無線設備で許容される限度値を超えるとの結果を得ました。

その結果を踏まえ、先日のS協社員総会では、『聴こえるくん』の利用については、当面の間、測定結果に基づく対応策の検討が一段落するまでは、一時控えていただきますようお願いいたしました。その後、執行役員会で緊急に対応を検討し、ご利用に際しては、改めて“アンテナ非装着”での使用をお願いする次第です。

- その結果、利用範囲 (受信範囲) は狭まることになります。しかし、利用する受信機の性能に依存しますが、10m～20m の範囲では問題なく受信できることを確認しております。
- そのため、受信機は、市販の高感度 FM ラジオ (デジタル選局タイプ) のご利用をお勧めします²。FM 受信機能付きの IC レコーダーでは、少し離れると雑音が優勢となります。
- 利用範囲 (受信範囲) が狭まることから、『聴こえるくん』の利用は、小規模の例会会場での利用に限られることとなりますが、事務局としては、聴覚にご不自由を感じていらっしゃるダンサーへの朗報機器としてのご活用を望んでおります。
- その結果、広い例会会場やパーティー会場での使用は難しい状況になってしまいましたことをご理解ください。事務局では、現在 代替機器についての検討を行っております。詳細は追ってご案内いたします。
- ◎ 今回の測定・調査についてお尋ねがありましたら、事務局にご連絡ください。

[今後の対応]

- 予備試験での測定結果に基づく対応策の検討後、『聴こえるくん』が発信する電界強度 (電波の強さ) の測定本試験を行います。
- その結果が分かり次第、それらの情報・対応についてお知らせします。

以上 ご理解・ご協力のほど よろしく お願いいたします。

¹ 『聴こえるくん』で使用する周波数 (88MHz) では、無線設備から 3m の距離での電界強度 (電波の強さ) が 500 $\mu\text{V}/\text{m}$ のレベル以下であれば、無線局の免許を受ける必要はない、とされています。

² お勧めする FM ラジオ (機種等) につきましては、事務局にて確認のうえ、別途 S協ホームページ上でご紹介します。